

2023年5月31日

## 臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

### 1. 研究課題名

当院における過去10年間の小細胞肺癌の診断方法についての検討

### 2. 研究責任者

海南病院 呼吸器内科 清利絃子

### 3. 研究の概要

小細胞肺癌は肺癌全体の約10-15%を占める癌であり、喫煙と強く関連するとされています。小細胞肺癌は増殖速度が速く早期にリンパ節転移や遠隔転移を認める悪性度の高い腫瘍であり早期診断、治療が重要です。近年、非小細胞肺癌の診断は遺伝子変異検査結果によって治療方針が異なることから、十分な組織採取が重要であるとされています。一方で、小細胞肺癌では診断時に採取する腫瘍量は非小細胞癌と比較して重要とされておらず、検査方法や診断に用いた検体の種類などの検討は少ないのが現状です。

そこで、当院で小細胞肺癌と診断された患者さんについて、検査方法、診断に用いた検体の種類などの臨床的検討を行うことにしました。具体的に対象とするのは、2009年4月から2019年3月までの10年間に当院で小細胞肺癌と診断された患者さんです。2009年4月から2014年2月までを前期、2014年3月から2019年3月までを後期とし、診療記録をもとに後方視的に比較検討することとしています。

後方視的に小細胞肺癌の診断の変遷について臨床的検討を行うことは、研究対象者への不利益及び危険性も無く、また今後の小細胞肺癌の診断を行う際に有用な情報が得られることが期待されます。

### 4. 研究方法

#### ①対象となる患者さん

2009年4月から2019年3月までの10年間に当院で診断された小細胞肺癌の方

#### ②使用する試料等

残余検体：使用なし（追加検査等はいりません）。

カルテ情報：年齢、性別、検査手法、合併症、および病理検査結果といったカルテ記

事記載内容を使用します。

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 呼吸器内科 清利絃子

電話：0567-65-2511（代表）